

News Release 2026年4月22日

奥山工業株式会社に対する 77サステナブルオーダーローンの融資実行について

株式会社七十七銀行（代表取締役頭取 小林 英文）は、奥山工業株式会社（代表取締役 奥山 高章）に対して77サステナブルオーダーローンを実行いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行では、今後とも、お客さまの多様な資金調達ニーズに積極的に対応し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

1. 案件概要

借入人	奥山工業株式会社（以下、「当社」といいます。）
本社	宮城県仙台市宮城野区扇町三丁目4番24号
融資金額	50百万円
資金用途	事業資金

2. 企業概要

当社は、1955年に創業した宮城県仙台市を拠点とする建設業者であり、舗装工事および土木一式工事を中心にインフラ整備業務を手掛けています。公共工事から民間工事まで施工実績を有し、創業以来70年近くにわたり道路の新設・改修・補修や災害復旧等を通じて仙台市内および宮城県全域における交通基盤の維持に寄与してきました。

また、ISO9001およびISO14001の認証を取得し、施工品質の安定化と環境配慮の両立を組織的に推進する体制を構築するとともに、有資格者の配置により施工管理・安全管理における専門性を確保しています。今後は、持続可能な組織体制の構築に向け、従業員の働きやすい職場環境の構築にも努めていきます。

当社は、「77サステナブルオーダーローン」で掲げた目標の達成を通じて、東北地方の発展と持続可能な社会の実現に貢献していきます。

（参考）奥山工業株式会社

<https://okuyama-kogyo.co.jp/>

 奥山工業株式会社



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



もっと、ずっと、地域と共に。

3. サステナビリティへの取組み

「道づくりを通じた地域社会への貢献」を経営の根幹に据え、道路舗装工事業を通じて、地域の防災力向上、環境保全、地域雇用の維持・拡大に貢献しています。具体的には、災害時の緊急復旧を含む地域インフラの維持、低騒音重機の導入や廃材リサイクルによる施工時の環境負荷低減、資材の地元優先調達、資格取得支援や技術継承、安全パトロールを実施しているほか、地域清掃等の地域貢献活動にも取り組んでおり、事業活動と地域環境の保全を一体として推進しています。

4. 77サステナブルオーダーローンで設定する目標

目 標	有給休暇取得率の向上
目 標 値	2030年6月期までに有給休暇取得率を85%以上
目標の重要性 ※評価機関からのコメント	有給休暇取得率は、建設業における人材確保・定着、技能継承、労働安全衛生の高度化に直結する重要な指標です。工程変動や繁閑差が大きい建設現場において、計画的な休暇取得が定着している組織では、業務の平準化や代替体制の整備、情報共有の標準化が進み、結果として特定個人への負荷集中が抑制され、疲労起因の労働災害リスクの低減につながります。したがって本KPIは、同社が提供するインフラ整備サービスの安定供給と品質確保に寄与する指標であり、有給休暇取得率の向上は、従業員の心身の回復機会を確保し、ワークライフバランスの改善につながります。これは健康経営の実践と人権・労働の観点からのサステナビリティ課題に直接貢献するKPIは、人材の定着は地域雇用の維持につながり、地域の担い手不足という社会課題の緩和に資する取組となります。

※77サステナブルオーダーローンは、環境・社会面に貢献する法人のお客さまの持続可能な経済活動の促進を目的に、設定した目標に応じて金利優遇を行う商品です。77R&Cより数値目標の妥当性に関するセカンドオピニオンが発行されます。

以 上



SDGs (Sustainable Development Goals)
 2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。
 七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言 ～もっと、ずっと、地域と共に。～」を表明し、SDGsに対する取組みを更に強化するため、2021年10月より「SDGs実践計画」を策定しております。